

06月度例会 個人		山行報告書		報告者	岸上 薫	参加 メンバー	CL:岸上 薫 部外者2名
				報告日	06/09		
山域	大山	山行日	10年06月05日(土)~				
山名	大山		10年06月05日(土)				

山行目的	初夏の山登りを楽しむ	コースタイム(天候:天気図記号)
------	------------	------------------

配布先
集会:12
山行:1
リーダー
原紙:集会担当者

ルート図(地図を見て正確に)



2.5万分の1地図:

06/09 晴れ時々曇り

04:20 自宅(伊丹)発
08:00 大山寺駐車場着
08:20 大山寺駐車場発
09:20 一本(5合目)
09:30
10:15 一本(8合目)
10:25
10:50 大休止(山頂)
11:20
12:05 一本(6合目避難小屋)
12:15
13:20 大山寺駐車場着
13:50 大山寺駐車場発
17:10 自宅(伊丹)発

山行報告 距離があるため、実家の伊丹に前後泊する事にした。当日、朝3時50分起床、4時20分出発し、大山に向かう。伊丹からだ3時間ちょっとなので、集合時間の8時には問題なく着きそうだ。途中状況を確認すると友人が近くを走っていたため、蒜山高原SA集合に変更。連れを呼んでいるとの事で、どんな人かと思ったら、いきなり“奥様が登場”、結婚した事すら知らなかったため、暫く呆然。30分間ほど歓談をして、8時に大山寺駐車場へ到着。人気がある山で、駐車場を探すのに難儀をした。出来れば、朝7時には到着をしている方が良い。その後、20分で準備をして、早速、登山口に向かう。本日の天気は最高に良く、日本海をしっかりと拝めそうだ。最初の出だしから、階段になっており、登りやすい。ただ、一つ一つの段が高くなっており女性や子供は苦勞していた。友人と奥様も快調に上り、馴れ初めを聞いたり、学生時代の思い出話を奥様に聞かせながら1時間程歩き5合目まで到着、ここで一本を取る。道は良く整備

されており、イメージとしては伊吹山を歩いている感じに近い。その後も、整備された山道を進む、8合目付近で友人と奥様に疲れが見えたので早めに一本を取る。そこからは、木道になっており、雨だと足下に気を付ける必要がある。頂上には、学生が雀のように連なっていた。私達も、ゆっくりと談笑をしながら行動食を食べ、180度のパノラマビューを堪能。遠くが若干白く見えたのが残念だったが、日本海まで見えた。下りは、足下にだけ気をつけて、ゆっくりと降り、トータル5時間の山行となった。



確認
(リーダー)
岸
10/06/09
上
作成
(報告者)
岸
10/06/09
上

リーダー所見
鳥取と聞いて相当遠いイメージだったが、名古屋から直行で行っても5時間30分ぐらいと、意外と近かった。どの山にも共通することだが、特に大山は周りに高い山が無いので、素晴らしい眺望を楽しめる。晴れの日を選んで登る事を強くお勧めしたい。